

耐火技術を活かした木造建築推進研修会

主催：栃木県

急ピッチで進む耐火技術開発

※参加者は建築士会CPD単位が、
3単位取得できます

2018/3/13 (火) 13:00 (開場) ~17:00 栃木県林業センター 本館

第1部 13:20~15:20

革新する防耐火技術研究と法令等改正

講師：桜設計集団一級建築士事務所
代表 安井昇氏
工学博士、一級建築士

講師プロフィール

1968年 京都市生まれ
2004年 早稲田大学大学院
理工学研究科建設学(博士)修了
2007年 NPO法人 木の建築フォーラム 理事
2011年 NPO法人 teamTimberize 副理事長

< 講師紹介 >

木造耐火の第一人者として、設計実務と木造の防耐火の研究に取り組む

木造3階建ての学校建築の耐火要件の見直し、準耐火構造などの告示のバリエーション追加検討といった技術開発に主体的に関わる



「木はゆっくり燃える」ことを長所と捉えた技術開発

第2部 15:30~17:00

地域産木材利用促進のための技術 「木質耐火技術と曲線曲面技術」

講師：株式会社シェルター 常務取締役
(一社)日本木造耐火建築協会 理事
安達広幸氏

(株)シェルター沿革

1974年 創業
1979年 KESプロトタイプ特許及び実案取得
(接合金物と構法による取得は日本初)
2013年 木質耐火部材「COOL WOOD」が
1時間の国土交通大臣認定取得
以降、2014年には2時間、2017年には
3時間の認定を取得

木造建築のパイオニアとして、独自のKES構法により1,000棟を超える公共建築物を手がける



< 講師紹介 >

木質耐火部材の「COOL WOOD」を開発し、初の3時間耐火大臣認定を取得
さらに最新鋭の三次元加工機を活かした「FREE WOOD」により国内の木造建築をリードする



・建築事例

静岡県富士山世界遺産センター
長門市庁舎(建設中)【木造5階建】
那珂川町庁舎【RC・木ハイブリッド】
シェルターなんようホール(南陽市文化会館)
【世界最大の木造
コンサートホール】
京都木材会館



◆ 募集要領

対象：建築士
地方自治体職員(建築・住宅・農林関係)
定員：最大100名(先着順)
参加費：無料

◆ 開催場所：栃木県林業センター「ホール」

宇都宮市下小池町280

TEL 028-669-2211

◎ 下記の申込書にご記入のうえ、3月9日までにFAXにてお申し込み下さい

◆ 交通機関：裏面参照

◆ 問合せ先

栃木県環境森林部林業木材産業課

木材産業担当 大野・福田

TEL 028-623-3277 FAX 028-623-3278

申 込 書

栃木県林業木材産業課 あて
FAX 028-623-3278

平成29年度「耐火技術を活かした木造建築推進研修会」に申し込みます

会社名（所属等）

連絡先電話番号

氏 名

（複数の場合）

（複数の場合）

◆ 地 図



宇都宮市 下小池町 280
TEL 028-669-2211

◆ 来場方法

◎電車・バス利用の場合

- JR宇都宮西口から関東バスを利用する。
- ①日光東照宮、又は、鬼怒川・川治行きで「石那田」下車徒歩7分。
 - ②塩野室・船生行きで「林業センター前」下車。

◎自動車利用の場合

国道119号線(日光街道)を今市・日光方面に進み、徳次郎交差点(国道119号と国道293号の交差点)より約4km先を右折。

◆ 林業センター 本館ホール



本館北側に駐車いただき、北側入口（裏手）からお入りください